

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成21年11月13日

【四半期会計期間】 第42期第2四半期(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

【会社名】 株式会社オーイズミ

【英訳名】 OIZUMI Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 大泉政治

【本店の所在の場所】 神奈川県厚木市中町二丁目7番10号

【電話番号】 (046)297 - 2111(代)

【事務連絡者氏名】 取締役管理部長 前田信夫

【最寄りの連絡場所】 神奈川県厚木市中町二丁目7番10号

【電話番号】 (046)297 - 2111(代)

【事務連絡者氏名】 取締役管理部長 前田信夫

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第41期 第2四半期 連結累計期間	第42期 第2四半期 連結累計期間	第41期 第2四半期 連結会計期間	第42期 第2四半期 連結会計期間	第41期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (千円)	3,469,647	3,444,507	1,841,029	1,708,368	8,101,945
経常損失() (千円)	154,892	114,749	182,419	54,641	484,465
四半期(当期)純損失() (千円)	168,412	70,220	182,271	55,149	797,784
純資産額 (千円)			11,867,891	10,986,865	11,185,080
総資産額 (千円)			18,903,292	17,158,517	18,452,259
1株当たり純資産額 (円)			527.54	488.39	497.19
1株当たり四半期(当期)純損失() (円)	7.49	3.12	8.10	2.45	35.46
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)					
自己資本比率 (%)			62.8	64.0	60.6
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	401,842	714,129			817,203
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	12,686	151,371			398,570
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	574,815	344,279			592
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			4,859,820	3,105,294	4,315,075
従業員数 (名)	()	()	264 (26)	246 (31)	258 (28)

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

3 従業員数は、就業人員を表示しております。

4 従業員数欄の(外数)は、臨時従業員の平均雇用人数を示しております。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社及び当社の関係会社が営む事業の内容について重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

3 【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社における状況

平成21年9月30日現在

従業員数(名)	246 (31)
---------	-------------

(注) 1 従業員数は就業人員であります。

2 従業員数欄の(外数)は、臨時従業員の当第2四半期連結会計期間における平均雇用人数(1日8時間勤務換算による)を示しております。

(2) 提出会社の状況

平成21年9月30日現在

従業員数(名)	190 (9)
---------	------------

(注) 1 従業員数は就業人員であります。

2 従業員数欄の(外数)は、臨時従業員の当第2四半期会計期間における平均雇用人数(1日8時間勤務換算による)を示しております。

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績(機器事業)

当第2四半期連結会計期間における生産実績を示すと、次のとおりであります。

区分	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
自動サービス機器	171,015	+243.3
システム機器	559,936	12.9
遊技機(パチスロ機)等	216,279	42.7
その他	4,848	51.6
合計	952,079	7.6

- (注) 1 金額は、販売価格で表示しております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績(機器事業)

機器事業のうちシステム機器製品については受注生産を行っており、その受注実績は次のとおりであります。

区分	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
システム機器	526,310	+66.4	160,580	+596.3

- (注) 1 金額は、販売価格で表示しております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	区分	金額(千円)	前年同四半期比(%)
機器事業	製品		
	自動サービス機器	371,339	+644.6
	システム機器	549,611	27.7
	遊技機(パチスロ機)等	259,312	47.3
	その他	245,941	25.8
	計	1,426,204	12.7
	商品		
カードシステム等	126,233	+153.3	
	機器事業計	1,552,438	7.8
不動産事業		155,930	1.3
	合計	1,708,368	7.2

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期連結会計期間		当第2四半期連結会計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
ダイコク電機株式会社	100,994	5.5	280,254	16.4
サミー株式会社	153,463	8.3	220,259	12.9

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 【事業等のリスク】

当第2四半期連結会計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)財政状態

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（平成21年3月31日）に比べ1,293百万円減少し、17,158百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,516百万円減少し、7,909百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少（1,359百万円減）、受取手形及び売掛金の減少（161百万円減）、商品及び製品の減少（95百万円減）の一方で、原材料の増加（165百万円増）によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ222百万円増加し、9,248百万円となりました。これは主に子会社株式取得（妙高酒造株式会社／酒造業・非連結子会社）等による投資有価証券の増加（259百万円増）によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,095百万円減少し、6,171百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少（648百万円減）、長期借入金の減少（232百万円減）によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ198百万円減少し、10,986百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少（182百万円減）によるものです。

この結果、自己資本比率は64.0%と前連結会計年度末に比べ3.4ポイント増加しました。

当第2四半期連結会計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動による354百万円の支出（前第2四半期連結会計期間は331百万円の収入）、投資活動による391百万円の支出（前第2四半期連結会計期間は90百万円の支出）、及び財務活動による20百万円の収入（前第2四半期連結会計期間は427百万円の収入）となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、第1四半期連結会計期間末に比べ725百万円減少し、3,105百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は354百万円となりました。これは税金等調整前四半期純損失51百万円の計上、減価償却88百万円の実施、たな卸資産の減少122百万円がある一方で、売上債権の増加97百万円、仕入債務の減少434百万円があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は391百万円となりました。これは投資有価証券の売却による収入59百万円の一一方で、投資有価証券の取得による支出175百万円、子会社株式の取得による支出240百万円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は20百万円となりました。これは長期借入れによる収入300百万円の資金取得がある一方で、長期借入金の返済266百万円、並びに配当金の支払が13百万円があったことによるものです。

(2)経営成績

当第2四半期連結会計期間の売上高は1,708百万円（前年同四半期比7.2%減少）、販売費及び一般管理費は339百万円（前年同四半期比17.6%減少）、営業損失は57百万円（前第2四半期連結会計期間は139百万円の営業損失）、経常損失は54百万円（前第2四半期連結会計期間は182百万円の経常損失）、四半期純損失は55百万円（前第2四半期連結会計期間は182百万円の四半期純損失）となりました。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4)研究開発活動

当第2四半期連結会計期間の研究開発費の総額は191百万円であります。

なお、当第2四半期連結会計期間において、当連結会社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、重要な設備の新設、除却等の計画はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	90,000,000
計	90,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成21年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成21年11月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	22,500,000	22,500,000	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株でありま す。
計	22,500,000	22,500,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成21年9月30日		22,500,000		1,006,900		673,700

(5) 【大株主の状況】

平成21年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(株)オーイズミホールディングス	神奈川県伊勢原市伊勢原2-5-43	9,720	43.20
大泉秀治	神奈川県厚木市	3,126	13.89
田澤路子	神奈川県伊勢原市	1,195	5.31
大泉政治	神奈川県厚木市	1,075	4.77
大泉賢治	神奈川県厚木市	678	3.01
オーイズミ従業員持株会	神奈川県厚木市中町2-7-10	425	1.88
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2-7-1	300	1.33
田中秀雄	横浜市鶴見区	250	1.11
株式会社商工組合中央金庫	東京都中央区八重洲2-10-17	210	0.93
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社	東京都中央区晴海1-8-11	201	0.89
計		17,182	76.36

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成21年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 3,700		
完全議決権株式(その他)	普通株式 22,466,700	224,667	
単元未満株式	29,600		一単元(100株)未満株式
発行済株式総数	22,500,000		
総株主の議決権		224,667	

(注) 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が1,500株(議決権15個)含まれております。

【自己株式等】

平成21年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社オーイズミ	神奈川県厚木市中町 2-7-10	3,700		3,700	0.0
計		3,700		3,700	0.0

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	241	230	236	233	240	236
最低(円)	214	200	212	209	218	209

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第一部におけるものであります。

3 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,105,294	4,465,075
受取手形及び売掛金	1,661,968	1,823,328
商品及び製品	567,217	663,053
仕掛品	294,285	266,261
原材料	1,923,624	1,757,641
その他	386,371	476,766
貸倒引当金	28,865	25,945
流動資産合計	7,909,896	9,426,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,676,601	1,737,820
土地	5,723,794	5,723,794
その他(純額)	263,668	249,648
有形固定資産合計	7,664,064	7,711,263
無形固定資産	14,460	9,738
投資その他の資産		
投資有価証券	1,061,113	801,229
長期預金	100,000	100,000
その他	595,682	590,545
貸倒引当金	186,700	186,700
投資その他の資産合計	1,570,096	1,305,075
固定資産合計	9,248,620	9,026,077
資産合計	17,158,517	18,452,259

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,558,807	2,206,913
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	1,082,060	1,064,060
未払法人税等	15,937	3,113
賞与引当金	31,022	34,062
製品保証引当金	6,500	4,000
その他	161,896	351,211
流動負債合計	2,906,224	3,713,360
固定負債		
長期借入金	1,958,766	2,208,796
退職給付引当金	15,284	13,241
役員退職慰労引当金	410,440	413,501
負ののれん	11,516	13,052
その他	869,419	905,226
固定負債合計	3,265,427	3,553,817
負債合計	6,171,651	7,267,178
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,900	1,006,900
資本剰余金	673,700	673,700
利益剰余金	9,437,375	9,620,078
自己株式	3,810	3,776
株主資本合計	11,114,165	11,296,902
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	127,299	111,821
評価・換算差額等合計	127,299	111,821
純資産合計	10,986,865	11,185,080
負債純資産合計	17,158,517	18,452,259

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	3,469,647	3,444,507
売上原価	2,820,065	2,821,458
売上総利益	649,582	623,048
販売費及び一般管理費		
販売促進費	36,115	22,405
役員報酬	104,384	101,648
給料手当及び賞与	171,554	149,028
賞与引当金繰入額	21,972	15,627
退職給付費用	15,454	14,907
役員退職慰労引当金繰入額	15,361	3,060
製品保証引当金繰入額	5,000	6,500
その他	449,312	435,485
販売費及び一般管理費合計	819,156	742,542
営業損失()	169,573	119,493
営業外収益		
受取利息	40,736	2,330
受取配当金	8,004	13,302
有価証券償還益	36,575	-
その他	14,185	13,479
営業外収益合計	99,502	29,112
営業外費用		
支払利息	26,384	23,770
有価証券評価損	54,413	-
その他	4,022	596
営業外費用合計	84,820	24,367
経常損失()	154,892	114,749
特別利益		
固定資産売却益	10,382	-
投資有価証券売却益	-	56,322
貸倒引当金戻入額	12,731	-
特別利益合計	23,113	56,322
特別損失		
固定資産除却損	27,059	-
製品回収費用	-	6,516
特別損失合計	27,059	6,516
税金等調整前四半期純損失()	158,838	64,943
法人税、住民税及び事業税	8,738	6,375
法人税等調整額	836	1,097
法人税等合計	9,574	5,277
四半期純損失()	168,412	70,220

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,841,029	1,708,368
売上原価	1,569,122	1,426,938
売上総利益	271,907	281,430
販売費及び一般管理費		
販売促進費	7,109	1,728
役員報酬	53,844	49,363
給料手当及び賞与	88,494	76,576
賞与引当金繰入額	16,149	10,465
退職給付費用	7,059	5,441
役員退職慰労引当金繰入額	12,304	5,633
製品保証引当金繰入額	500	1,500
その他	225,968	199,753
販売費及び一般管理費合計	411,430	339,195
営業損失()	139,523	57,765
営業外収益		
受取利息	17,227	1,356
受取配当金	7,330	6,800
有価証券償還益	36,575	-
その他	1,448	7,124
営業外収益合計	62,581	15,280
営業外費用		
支払利息	14,162	11,580
有価証券評価損	91,302	-
その他	13	576
営業外費用合計	105,477	12,157
経常損失()	182,419	54,641
特別利益		
固定資産売却益	10,382	-
投資有価証券売却益	-	2,764
貸倒引当金戻入額	7,731	-
特別利益合計	18,113	2,764
特別損失		
固定資産除却損	22,299	-
特別損失合計	22,299	-
税金等調整前四半期純損失()	186,605	51,877
法人税、住民税及び事業税	7,593	4,430
法人税等調整額	11,927	1,158
法人税等合計	4,334	3,271
四半期純損失()	182,271	55,149

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	158,838	64,943
減価償却費	164,102	165,999
貸倒引当金の増減額(は減少)	34,460	2,920
製品保証引当金の増減額(は減少)	1,500	2,500
賞与引当金の増減額(は減少)	5,794	3,039
退職給付引当金の増減額(は減少)	585	2,043
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	15,361	3,060
受取利息及び受取配当金	48,740	15,633
支払利息	26,384	23,770
有価証券償還損益(は益)	36,575	-
有価証券評価損益(は益)	54,413	-
有形固定資産売却損益(は益)	10,382	-
有形固定資産除却損	27,059	-
投資有価証券売却損益(は益)	-	56,322
売上債権の増減額(は増加)	777,653	177,319
たな卸資産の増減額(は増加)	74,577	124,985
仕入債務の増減額(は減少)	193,288	657,906
その他	175,749	204,916
小計	337,240	756,254
利息及び配当金の受取額	54,701	16,405
利息の支払額	27,438	23,822
法人税等の支払額	21,012	11,567
法人税等の還付額	58,351	61,110
営業活動によるキャッシュ・フロー	401,842	714,129
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	-	150,000
有価証券の取得による支出	402,055	-
有価証券の償還による収入	401,160	-
有形固定資産の取得による支出	267,729	80,320
有形固定資産の売却による収入	72,011	-
無形固定資産の取得による支出	-	5,000
投資有価証券の取得による支出	10,000	356,456
投資有価証券の売却による収入	-	378,352
投資有価証券の償還による収入	10,000	-
子会社株式の取得による支出	-	240,936
貸付けによる支出	10,000	420
貸付金の回収による収入	214,646	10,000
その他	20,720	6,590
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,686	151,371
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,200,000	300,000
長期借入金の返済による支出	512,380	532,030
自己株式の取得による支出	44	34
配当金の支払額	112,759	112,215
財務活動によるキャッシュ・フロー	574,815	344,279
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	963,971	1,209,780
現金及び現金同等物の期首残高	3,671,345	4,315,075
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	224,503	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,859,820	3,105,294

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年9月30日）

該当事項はありません。

【簡便な会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日至平成21年9月30日)	
1 一般債権の貸倒見積高の算定方法	当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。
2 固定資産の減価償却費の算定方法	定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。
3 繰延税金資産の算定方法	繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
有形固定資産の減価償却累計額 2,756,982千円	有形固定資産の減価償却累計額 2,602,381千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日至平成21年9月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金 4,859,820千円	現金及び預金 3,105,294千円
預入期間が3か月超の定期預金 千円	預入期間が3か月超の定期預金 千円
現金及び現金同等物 <u>4,859,820千円</u>	現金及び現金同等物 <u>3,105,294千円</u>

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成21年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	22,500,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	3,749

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成21年6月26日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	112,482	5	平成21年3月31日	平成21年6月29日

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

4 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

(単位:千円)

	機器事業	不動産事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
(1)外部顧客に対する売上高	1,683,073	157,956	1,841,029		1,841,029
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高		6,842	6,842	(6,842)	
計	1,683,073	164,799	1,847,872	(6,842)	1,841,029
営業利益又は営業損失()	91,081	67,052	24,028	(115,495)	139,523

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な事業内容

(1) 機器事業

遊技場(主としてパチンコホール)向けの自動サービス機器、システム機器等の製造・販売、遊技機の製造・販売、カードシステム等の販売

(2) 不動産事業

不動産の賃貸及び戸建住宅事業

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

(単位:千円)

	機器事業	不動産事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
(1)外部顧客に対する売上高	1,552,438	155,930	1,708,368		1,708,368
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高		6,842	6,842	(6,842)	
計	1,552,438	162,773	1,715,211	(6,842)	1,708,368
営業利益又は営業損失()	24,045	69,869	45,824	(103,590)	57,765

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な事業内容

(1) 機器事業

遊技場(主としてパチンコホール)向けの自動サービス機器、システム機器等の製造・販売、遊技機の製造・販売、カードシステム等の販売

(2) 不動産事業

不動産の賃貸及び販売事業

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

(単位:千円)

	機器事業	不動産事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,177,574	292,073	3,469,647		3,469,647
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高		11,042	11,042	(11,042)	
計	3,177,574	303,116	3,480,690	(11,042)	3,469,647
営業利益又は営業損失()	66,773	134,674	67,901	(237,475)	169,573

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な事業内容

(1) 機器事業

遊技場(主としてパチンコホール)向けの自動サービス機器、システム機器等の製造・販売、遊技機の製造・販売、カードシステム等の販売

(2) 不動産事業

不動産の賃貸及び戸建住宅事業

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

(単位:千円)

	機器事業	不動産事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,159,027	285,479	3,444,507		3,444,507
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高		13,685	13,685	(13,685)	
計	3,159,027	299,165	3,458,192	(13,685)	3,444,507
営業利益又は営業損失()	48,078	141,315	93,237	(212,731)	119,493

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な事業内容

(1) 機器事業

遊技場(主としてパチンコホール)向けの自動サービス機器、システム機器等の製造・販売、遊技機の製造・販売、カードシステム等の販売

(2) 不動産事業

不動産の賃貸及び販売事業

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
488円39銭	497円19銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
純資産の部の合計額	10,986,865 千円	11,185,080 千円
普通株式に係る純資産額	10,986,865 千円	11,185,080 千円
普通株式の発行済株式数	22,500,000 株	22,500,000 株
普通株式の自己株式数	3,749 株	3,599 株
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数	22,496,251 株	22,496,401 株

2 1株当たり四半期純損失()及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純損失 () 7円49銭	1株当たり四半期純損失 () 3円12銭
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純損失()及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失()	168,412 千円	70,220 千円
普通株式に係る四半期純損失()	168,412 千円	70,220 千円
普通株主に帰属しない金額	千円	千円
普通株式の期中平均株式数	22,496,644 株	22,496,288 株

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純損失 () 8円10銭	1株当たり四半期純損失 () 2円45銭
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

(注) 1株当たり四半期純損失()及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失()	182,271 千円	55,149 千円
普通株式に係る四半期純損失()	182,271 千円	55,149 千円
普通株主に帰属しない金額	千円	千円
普通株式の期中平均株式数	22,496,571 株	22,496,251 株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月13日

株式会社オーイズミ
取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 小口光義 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 市川一郎 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 山口直志 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社オーイズミの平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社オーイズミ及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年11月13日

株式会社オーイズミ
取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 市川 一郎 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 内野 福道 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社オーイズミの平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社オーイズミ及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。